

富山県アイバンク  
だより



献眼・登録で  
**eye** 愛の光を





# 献眼者ご芳名

平成16年4月～平成17年4月まで

## 平成16年

4月 故 魚谷 正作様 富山市  
 6月 故 匿名希望 氷見市  
 7月 故 土田 富三様 高岡市  
 8月 故 竹内 善富様 下新川郡朝日町  
 故 佐々木清隆様 滑川市  
 9月 故 足谷駿三郎様 富山市  
 11月 故 匿名希望 高岡市  
 故 中村 保様 富山市

## 平成17年

1月 故 狩野美和子様 高岡市  
 故 石崎みど里様 魚津市  
 故 武田 依子様 高岡市  
 故 片山 忠義様 南砺市  
 2月 故 道原 一郎様 下新川郡入善町  
 故 矢部 一行様 西砺波郡福岡町  
 3月 故 畑山 国子様 高岡市  
 4月 故 和泉 房子様 富山市  
 故 住田あい子様 新湊市

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます—



厚生労働大臣感謝状伝達式 鎌仲県厚生部長よりご遺族の方へ伝達  
 2005年5月18日

# ごあいさつ

財団法人富山県アイバンク  
理事長 高田 眞



(財)「富山県アイバンクだより第11号」をお送りいたします。

日ごろは、角膜疾患による失明などから視力回復を図るアイバンク活動に強力なご支援ご協力を頂き厚く感謝申し上げます。

さて、献眼登録、献眼提供並びに角膜移植に対する成果などのPR活動を重視し、皆様への情報の提供をいたしております。そして着々と成果を挙げさせて頂いておりますが、今後は公的病院における「院内移植コーディネーター」との連携を密にさらに力を加えるべく作業に取り掛かっております。これは病院内の現場での医療従事者の方々にご理解を頂き、連携を強めて登録あるいは献眼に対処して頂くシステムです。これは県厚生部の指導もあり、全国的にも取り上げられつつあります。

弛まぬ活動の結果、県民の皆様にも少しずつご理解が深まり、本年度（1月から6月）における献眼者は前年度を大きく上回っており、「院内移植コーディネーター」の積極的な取り組みによりアイバンク事業活動がますます充溢されてゆくと期待しております。

一言添えて、第11号発行のご挨拶といたします。



老いの呟き

井村東司三

歯は総入れ歯

眼は老眼鏡

耳は補聴器

初め片側、今は両側

髪は白髪染め

月二回

幸い、手足四本

未だ動く

卒翁 感謝の日々。

改めて想う、目の不自由な方々

角膜の異常だけならば

救える医学の進歩

光を取り戻して頂こう。

天の岩戸をこじ開けて。

(前理事長)





献眼者ご遺族の手記

## 母の献眼に思う

座間味法子

平成17年1月13日、22年余にわたる闘病生活を送った母が逝った。特に寝たきりとなった後半の6年半にも及ぶ闘病生活は、自分の意志で動かせる体の機能をほとんど失い、今から想うと右目も角膜が白濁して視力はなく、聴力と左目が見えるのみであったと思う。

母が献眼登録をしたのは、昭和58年11月に、戦死した義理の弟の墓参のためにテニアン島を訪れた際であり、その後のわずか1ヵ月後の12月27日に脳梗塞の病に倒れている。その時のことを後に振り返って

**病得て 苦しむ床に届きたり 献眼登録票 1632号**

と短歌に詠んでいる。そのきっかけは

**人のため 何かなさねばと あせりつつ ふとし想いぬ 献眼登録**

であった。

それから22年余の歳月が過ぎ、忘れるともなく忘れていた献眼登録であったが、母の病状急変の知らせを受けて沖縄から駆けつけた私に、再登録を促す一通のはがきが吉国姪子叔母の手によって届いた。それは母の亡くなる前日の夜のことである。その翌日の13日、朝方からすでに母の意識は無く、その日の夜の7時息を引き取った。

私は、即座に当直医師に申し出た。「母は献眼登録をしているので、母の遺志をかなえるために献眼をしたい。」と。医師は即座に看護師に指示を出してくださり、まもなく富山県アイバンクと連絡をとることができた。「今から出るので、そちらに着くには40分ほどかかります。眼球摘出には約30分から1時間ほど時間を要します。」ということであった。

その後、富山市から砺波市まで約60キロメートル余り（正確な距離は分かりませんが）の粉雪舞う夜道を、あおい病院にかけつけてくださったのが富山県アイバンクスタッフと眼科医の男性医師のお二人であった。折しも前日までの大雪による積雪が厳しい冬の夜道を遠方より駆けつけ、お疲れであったろうにもかかわらず、まず遺族に丁寧にお悔やみを述べられた後、献眼の手順について説明をしてくださった。アイバンクスタッフよりもまず家族の同意が必要であることや、遺体の血液検査を行うための採血をすること、感染症などがあれば献眼はできないとの旨を説明をされた。すぐに承諾書にサインをし、献眼の準備にかかっていた。

その結果、感染症は無いものの、右目の角膜はすでに白濁しており使えないが、幸い左目の角膜はきれいなので、左眼のみを摘出することになるとのこと。そして摘出後は義眼を入れ、容貌を整えるとのことであった。

摘出そのものは僅か5分から10分程度で済み、終了後再び病室に入って母と対面した。心配していた容貌の変化はほとんど無く、その場に居合わせた看護師さんが「お母さん、ほほえんでおられるようですね」とさ

えおっしゃってくださいました。長い闘病生活から解放されたれ、母の遺志であった献眼もかない、母の面差しは安らかで、喜びにさえ満ちているように思えた。これが、母のできるこの世での最後の奉仕である。何か人のためにできることをと切に望んでいた強い母の願いがあった。献眼したことを、母は心から喜んでいるという確信が私の胸襟一杯に広がった。夜間にもかかわらず速やかに献眼の労を執ってくださいましたあおい病院の医師や看護師さん、そして何よりも遠方から駆けつけてくださった富山県アイバンクスタッフと眼科医の



平成2年の夏、高岡の「願性寺」の前で法子と共に。現在このお寺で母眠る。孫の真司（現 大学生）が撮影する。



昭和62年「田畑家の5人兄妹」。  
写真左から2人目が依子 一番右はしが妹、姪子



お二人に心より感謝をしている。

母の臨終から約1週間、通夜、葬儀、そして納骨までを済ませ、沖縄に帰ってきた翌日の1月20日に、富山県アイバンクの事務局より電話が入った。「お母さんの角膜は一人の男性の方に明日、移植されます。」と。そして「今回のようにご自分の意志で登録をしていますが、ご遺族が同意されるというケースは余りないのです。」また、「是非お母様の献眼のことを、ご近所や周囲の方々に伝えてほしい。沖縄県は全国的にみても献眼率の大変低い県だということですから。」と熱心に話された。これを伝えることは今の私に与えられた小さな使命であると直感し、即座にお約束をした。

アイバンクから送付していただいた資料によると、昭和33年に「角膜移植に関する法律」が制定され、本人の意志と遺族の同意があれば遺体から眼球を摘出し、角膜移植に使うことができるようになった。昭和38年6月には当時の厚生省（現厚生労働省）から眼球斡旋許可基準が示され、その年の10月から全国各地に於いてアイバンクが設立されるようになった。そして現在では、全国で53のアイバンクが活動しているという。

現在、角膜移植で開眼可能な方は約4万3千人（平成17年2月現在）と聞く。この4万3千人の角膜移植のために、約280万人の献眼登録が必要であると言われる。それは、本人が献眼登録をしていますが遺族の同意が得られなかったり、あるいは細胞が生きている時間（冬場なら死後8時間、夏場なら6時間以内が目安となる）を経過してしまったり、さらに、エイズや肝炎、白血病などの感染症にかかっている場合なども、角膜の移植ができないからであるという。その中でも最大の阻害要因となっているのが、献眼についての遺族の理解を得るといことであるらしい。



平成11年の夏ごろ。  
砺波市の「あおい病院」の  
前を散歩し写す。

移植する角膜は若いほど、移植の成功率が高いが、80歳や90歳であっても、また近視・遠視・乱視・老眼・色盲であっても、角膜さえ透明なら献眼はできるという。また、献眼登録をしていますが、いつでも取り消すことも可能であるし、たとえ本人が献眼登録していなくても、遺族が同意すれば献眼可能だそうである。

現在、全国には約4,500人の角膜移植待機者がおられ、視力障害で日常生活や社会生活に不安や恐怖心をいだいておられるが、角膜移植によってこの大勢の視力障害の方々に光を与えることができる。

沖縄県の献眼率は全国でも低く、沖縄県アイバンク協会が開設された昭和59年5月以降、20年間の献眼者数は41人ととどまっているという。死して灰になる体、死後も人の役に立ち、視力障害で苦しむ人の一助ともなれば、これほど嬉しいことはない。私も母の献眼を契機に沖縄県アイバンク（那覇市東町）を通して献眼登録をした。浦添市の比嘉眼科、琉大医学部の眼科が角膜移植の業務にあたっておられる。

いつの日か私がこの世を去るときには、家族が速やかに沖縄県アイバンク協会と連絡をとり、献眼の榮に浴したいと願っている。



昭和60年ごろ。  
厚生連高岡病院のリハビリ教室で習字の練習。娘法子のプレゼントの指輪とネックレスをして！



叔母の姪子(母の妹)。  
一番の理解者。

献眼に終の奉仕を了へて逝く 長病みの母面差し安し  
「角膜戴き光明差せり」てふ便り届きぬ 母が命日



## 献眼こそ本当の奉仕

富山いきいきライオンズクラブ  
2004年～2005年 会長 丸山 忠正

1925年、ライオンズクラブの第9回国際大会において、あのヘレンケラー女史が「ライオンズよ！闇を開く十字軍の騎士たれ」と講演されたとのこと、このことから現在アイバンクは、目の見えない方のための献眼登録をいただく機関であり、献眼運動はライオンズクラブ国際協会の世界的な奉仕活動となっている。富山県内のライオンズクラブも、1991年、富山県と協力し、(財)富山県アイバンクとして設立し、現在も継続的に登録運動を推進しているとのことです。

我が「富山いきいきライオンズクラブ」も結成以来、そろそろ1年を迎えようとしており、ようやく社会奉仕活動も松川周辺の清掃奉仕活動を中心に軌道に乗ってきたように思います。しかし、クラブ員のライオニズムにおける知識と経験が不足していることから、この年明けから勉強会を行っています。

その一環として、富山県アイバンク高田眞理理事長を通じ、お願いしておりましたところ、去る4月18日(月)我が「富山いきいきライオンズクラブ」第18回例会に於いて、同本村哲明副理事長と入江眞理事務局スタッフご両人においでいただき、上記アイバンクの意義と設立趣旨、活動状況と献眼登録の現状についてお話をいただきました。

短い時間の中から、貴重なお話をお聞かせいただき、よく理解できました。ありがとうございました。

今後とも社会奉仕活動の一環として、献眼運動に大いに協力していくことをクラブ員一同誓い合っているところです。



例会にて本村副理事長が講演  
2005年4月18日

## 献眼登録のお願い

多くの人は物を見る、見えるということをあたりまえに生活しています。しかし、突然視力を失ったらあなたはどうしますか？

何らかの原因で眼の表面の角膜が濁ってしまうと視力が低下します。

そして、一度濁ってしまった角膜は二度と透明にはなりません。

これらの角膜疾患の患者さんが視力回復するには、角膜移植しか方法がありません。

しかし、角膜は善意により献眼してくださる方がいないと行えない手術です。

アイバンクでは死後、献眼して下さる方の登録活動を行っています。

### 問い合わせ先・申込先

～皆様のご協力を  
お願いいたします～

〒930-0194

富山市杉谷2630番地

財団法人富山県アイバンク

TEL(076)434-5710

FAX(076)436-0146

E-mail:info@toyama-eyebank.com

または、

各ライオンズクラブ事務局まで



# 皆で献眼登録の呼びかけ

高岡古城ライオンズクラブ

2004年～2005年 前四献兼アイヘルス委員長 L 中村 喜進

クラブ大先輩 井村東司三名誉顧問が1994年に富山県アイバンク二代目理事長に就任され2年前にお辞めになるまで長くおつとめになりました。

クラブでは、その熱心さに感化され、献眼運動に燃えています。最初の四献兼アイヘルス委員長をお受けしたときには、募金箱を各クラブ員の事業所やコンビニに設置していただきました。今期は、2度目の四献兼アイヘルス委員長になり、高岡古城ライオンズクラブは、5月14日イオン高岡ショッピングセンターにおいて、25名のクラブ員が出て、富山県アイバンクのパンフレット「さしのべる眼差し」300枚を配布、献眼登録を広く呼びかけました。

今後さらにアイバンク啓蒙運動にも力を入れ、地域社会に密着した活動に積極的に取り組んでいきます。



イオン高岡ショッピングセンターに於いての登録活動  
2005年5月14日

## さわやか理事さん紹介



### 清水英子さん

#### ●清水さんの歌

西安の城壁染めて燃えつくす 夕日挽きとる はるかなる道

#### ●コメント

ボクのお姉さんであってほしい人

お母さんであってほしい人

おばさんであってほしい人

ずーっと見守ってほしい人

眼鏡が灯台のようにやさしく光っています

#### ●プロフィール

社団法人富山県善意銀行理事

富山家庭裁判所家事調停委員



# 献眼を申し出られた患者様との出会い

国立大学法人富山医科薬科大学附属病院  
院内移植コーディネーター 荒井 幸

私は、2年前に脳神経外科病棟の師長と同時に院内の移植コーディネーターに就任しました。その間に、患者様が臓器提供の意思を示してくださったにもかかわらず条件が満たされず尊い意思を尊重できなかった事例を経験しました。そして今回、献眼してくださった患者様S氏と出会いました。

S氏は、子供に恵まれず夫婦2人暮らしで、夫に先立たれた後日常生活に介助を要するようになり施設へ入所されました。その後口腔内の癌を患い、当院と施設を何度か往復し、当院で最期を迎えられました。生前S氏は、「少しでも人様のお役に立ちたい、70を過ぎ高齢だから臓器の提供は無理だけど目なら大丈夫でしょう。私の目で視力を取り戻せる人がいるなら、(死んだら)献眼してください。」と提供を申し出られました。S氏の角膜は、当院のコーディネーターが取り扱った角膜の中で最高の状態ですぐに2人の方に移植され、目に光を取り戻すことができたと言いました。

またS氏は、夫の遺産の一部を入所していた施設へ寄付し、自分の死後の、葬儀や遺産相続の手配をすべて行い、まさに「立つ鳥跡を濁さず」のことわざ通りのすばらしい生き方でした。私自身を振り返ると、自分の努力で生きているように思っても、知らず知らずのうちに多くの人から支えられたり、守られたりしているのに、人の役に立つことはなかなかできないのだと実感しています。S氏の「人のお役に立ちたい」という意思の尊さと愛情の深さに感銘を受けると同時に、この出会いを通して臓器提供や献眼の大切さや尊い意思を知ることができました。

## 献眼登録をされている皆様へ

- このたび、登録の意思確認のお返事頂いた方々へ「アイバンク くだより第11号」を発送させて頂きました。
- ご本人の提供の意思を尊重するためにも、普段からご家族様に献眼について話し合ってお頂ければ幸いです。
- ※登録内容に変更がございましたら、事務局までお知らせください。
- (財) 富山県アイバンク事務局
- TEL (076)434-5710 FAX (076)436-0146

いざ献眼！連絡は  
どうすればいいの？

登録をしていなくても献眼は可能です。

**献眼窓口**

TEL(076)434-2281

富山医科薬科大学

「献眼です。」とおっしゃってください。



# ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

## □寄付者 ご芳名 平成16年6月～12月

### ☆一般

かもの会	53,000	鳥越洋子	10,000
清水フミ子	20,000		

### ☆ライオンズクラブ関係

光ヶ丘病院 (高岡LC)	600,000	魚津ライオンズクラブ	100,000
寺崎達二 (魚津LC)	100,000	新湊ライオンズクラブ	100,000
米山六博 (入善LC)	20,000	高岡古城ライオンズクラブ	100,000
		高岡伏木ライオンズクラブ	100,000
富山南ライオンズクラブ	300,000	富山いきいきライオンズクラブ	50,000
富山東ライオンズクラブ	115,600	大山ライオンズクラブ	39,436
ライオンズクラブ1R2Zゴルフ大会	100,000	富山高志ライオンズクラブ	34,000
ライオンズクラブ2R2Z	100,000	細入ライオンズクラブ	21,000
ライオンズクラブ2R3Z	100,000	高岡伏木ライオンズクラブ	16,300

## □寄付者 ご芳名 平成17年1月～5月

### ☆一般

矢部祐樹	100,000		
------	---------	--	--

### ☆ライオンズクラブ関係

光ヶ丘病院 (高岡LC)	500,000	大沢野ライオンズクラブ	100,000
佐伯外科病院 (富山東LC)	300,000		

## □賛助会員 平成16年6月～12月

### 個人会員

#### ☆一般

藤巻篤子	宝田雅子	片口尚志	森田嘉樹
小沢正康			

### ☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ  
笠間 進
- ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ  
岡田共以
- ・大山ライオンズクラブ  
高木義則
- ・魚津ライオンズクラブ  
高岸和男 寺崎達二 広田清定 岡本賢三  
伊東紀一 松原正治 小坂 章 富山 剛

### 法人会員

#### ☆ライオンズクラブ関係

- ・富山昭和ライオンズクラブ
- ・富山セントラルライオンズクラブ
- ・魚津ライオンズクラブ  
吉崎 実  
株式会社丸八 太陽スポーツ販売株式会社
- ・高岡伏木ライオンズクラブ  
株式会社マルチアクセスカンパニー

- |               |      |       |      |
|---------------|------|-------|------|
| 石橋嘉夫          | 山林和光 | 慶野耕一  | 稗苗清吉 |
| 高縁 勲          | 油本 茂 | 谷口正明  | 河崎直道 |
| 高縁 勉          | 八木 洋 | 佐々木幹郎 | 小西 清 |
| 沢井 進          | 入井孝博 | 高松静夫  | 石崎敬治 |
| 長岡昭男          | 仲俣 勲 | 元野勝行  | 北村雄治 |
| 山崎久子          | 澤本了輔 | 川上祐子  |      |
| ・高岡伏木ライオンズクラブ |      |       |      |
| 山下和夫          | 戸澤克行 | 山 孝之  | 吉野順作 |
| 関本正則          | 青木英勝 | 中村嗣男  | 瓶谷哲哉 |
| 常川清美          | 広瀬 勝 |       |      |
| ・となみ東ライオンズクラブ |      |       |      |
| 斉藤譲一          |      |       |      |

- |                   |               |
|-------------------|---------------|
| 有限会社平野石油店         | 東光運輸株式会社      |
| 株式会社フシキ住設         | 丸進商事株式会社      |
| 日本海産業株式会社         | 高建設株式会社       |
| 株式会社ホクジー          | 有限会社笹島商事      |
| 有限会社平和石油          | 有限会社山下建築設計事務所 |
| 株式会社渡辺板金工業        | 伏木海陸運送株式会社    |
| FKKエンジニアリング株式会社   |               |
| ・となみセントラルライオンズクラブ |               |



□賛助会員 平成17年1月～5月

個人会員

☆一般

吉田昭義	石田ひとみ	斉藤周子	山下 泉
藤巻篤子	山本明彦	新田正昭	片山寿夫
森田嘉樹	金井澄子	清水英子	網 美保子

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

笠間 進

・富山みなとライオンズクラブ

渡辺和幸

・富山雷鳥ライオンズクラブ

岡田幸光	太田 茂	森 弘	竹原幸市
波岡邦夫	舟瀬 勝	清水幸之助	

・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ

長勢知子	波岡一子	古田千恵子	広野登志子
------	------	-------	-------

・大山ライオンズクラブ

高木義則 岡本武勇

・富山西ライオンズクラブ

青出辰夫	新井司朗	大郷 稔	住吉勝博
中野道嘉	平野泰康	森 雅志	秋田俊康
荒木孝吉	岡畑康一郎	田中孝之	中村三郎
藤倉崇之	安川寿夫	浅野紀男	五十嵐呈次
加藤竹男	田畑裕二	布村清二	俣本吉章
安田耕太郎	足谷誠治	内山芳一	佐賀野昭一郎
土井光男	花崎秀行	松田義博	山田政夫
蛭谷正俊	澤田孝之	豊岡 正	樋口善次

・大沢野ライオンズクラブ

小田 昇

・入善ライオンズクラブ

道原英克 市岡義望

・高岡ライオンズクラブ

天野隆久	在田利男	浅野正幸	朝山 隆
荒木 浩	出村康夫	藤森秀章	濱野正治
般若 保	原 芳弘	林 眞宰秀	樋口正樹
広島康雄	細呂木孝之	早木康満	稲見 晃
加茂正巳	金森伊平	笠島 學	川端徹夫
国分繁昭	小森泰明	米納 勲	倉谷 誠
松永 彰	松木純一	松島保男	南林 進
宮重 清	宮田靖雄	宗田憲治	村上 明
村上慎一	村谷正博	長井弘仁	中川正俊
中川義男	中村剛靖	中島 猛	能作克治
大野匡博	折橋毅一	佐武峻三久	橘 慶一郎
澤田淳一	塩崎利平	城 外喜男	炭谷長男
高田政公	高田 壤	竹平栄次	竹中勝治
滝内茂雄	丹保司平	辻井良雄	上野八太郎
和田 修	若野龍広	渡辺正光	渡辺守人

綿貫 武 山口敏雄 山内辰夫 吉本輝志

四津井宏至 四ツ柳信一

・高岡古城ライオンズクラブ

若森征雄

・高岡志貴野ライオンズクラブ

鎌谷克彦 山崎与四之

・新湊ライオンズクラブ

水越二郎

・砺波ライオンズクラブ

野村謹吉 廣瀬利行

・となみ東ライオンズクラブ

斉藤謙一

法人会員

☆ライオンズクラブ関係

・富山ライオンズクラブ

株式会社押田建設設計事務所

北日本工芸

司法書士藤沢実事務所

株式会社タイワ精機

・雷鳥ライオンズクラブ

株式会社広野

株式会社オカダアート

・八尾婦中ライオンズクラブ

株式会社吉田住宅設備

・富山神通ライオンズクラブ

有限会社富山県義肢製作所

・滑川有恒ライオンズクラブ

・入善ライオンズクラブ

モリタ建設株式会社

・魚津ライオンズクラブ

株式会社丸八

・高岡ライオンズクラブ

医療法人光ヶ丘病院

・高岡古城ライオンズクラブ

株式会社セイアグリーシステム

・高岡志貴野ライオンズクラブ

富源商事株式会社

・高岡中央ライオンズクラブ

株式会社岩黒製作所

・小杉ライオンズクラブ

ミュキ化成株式会社

・砺波ライオンズクラブ

株式会社ガスコムノムラ

・小矢部ライオンズクラブ

加越商事株式会社

富山スガキ株式会社  
宮岸株式会社富山支店  
高瀬公認会計士事務所  
三友技建株式会社

十方設備工業株式会社

有限会社藤井産業

弘法工業株式会社

株式会社黒東アメニティー公社





# 募金ありがとうございました。

## 平成16年6月～12月

### ☆一般

匿名希望	20,647	チックタック富山中屋店	6,355
富山医薬大附属病院眼科	20,426	チックタック上赤江店	4,594
焼肉じゅうじゅう大沢野店	19,390	チックタック春日戸出店	3,887
山崎眼科医院	11,171	チックタック中曽根店	2,931
福岡町社会福祉大会	4,003	チックタック本部	902
福岡町婦人会	4,000		
いきいき富山健康と長寿の祭典	2,400		

### ☆チックタック関係

チックタック江尻店	15,748	☆ライオンズクラブ関係	
チックタック小杉インター店	12,789	富山南ライオンズクラブ	136,874
チックタック三日市店	10,242	高岡伏木ライオンズクラブ	35,950
チックタック下大久保店	9,826	氷見ライオンズクラブ	30,600
チックタック戸出春日店	9,265	高岡南ライオンズクラブ	12,374
チックタック野村第5店	8,686	水橋ライオンズクラブ	9,483
チックタック清水店	8,622	高岡志貴野ライオンズクラブ	6,598
チックタック本町店	8,525	八尾婦中ライオンズクラブ	4,958
チックタック西新湊店	8,334		
チックタック国分浜店	7,753	五万石 (富山神通LC)	24,470
チックタック本郷店	7,664	井村医院 (高岡古城LC)	17,101
チックタック伏木古府店	6,853	島倉富子 (高岡古城LC)	6,530
チックタック小杉東店	6,512	ヴァローレリプロ庄川店 (富山高志LC)	1,030
		水新電気 (富山高志LC)	1,000
		新富旅行 (富山高志LC)	765
		ビッグジョイ (富山高志LC)	607

## 平成17年1月～5月

### ☆一般

狩野眼科医院	3,909	チックタック小杉インター店	4,774
堀眼科医院	6,518	ポプラ本部	13,060
大城眼科医院	6,564	チックタック三日市店	9,126
匿名希望	8,859	ポプラ小杉東店	10,708

### ☆チックタック関係

チックタック伏木古府店	13,529	☆ライオンズクラブ関係	
チックタック若富店	7,715	立山ライオンズクラブ	8,507
チックタック本部	7,983	富山高志ライオンズクラブ	1,722
		氷見ライオンズクラブ	16,000
		大沢野ライオンズクラブ	6,000



# 平成16年度事業報告

平成16年度の献眼登録者は、112名で開設以来の累計は18,568名となった。ドナー情報は16件あり、コーディネートをを行った結果、12名の方から眼球提供を頂いた。角膜移植を受けたのは、23名となった。

医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。

富山県アイバンクだより第10号を4,000部発行し、県内関係機関に配付した。

ホームページ開設以来のアクセス数は4,000件を超えた。

- 1月15日：監事高瀬氏により平成15年度事業並びに決算報告の監査（於事務局）を受ける。
- 22日：監事広野氏により平成15年度事業並びに決算報告の監査（於株式会社広野）を受ける。
- 2月 4日：富山第一銀行堤町支店様より寄付金を頂いた。
- 9日：サポーター講習会開催（於富山国際会議場）  
献眼があった。
- 18日：ライオンズクラブ奉仕銀行より助成金を頂いた。
- 19日：滑川ライオンズクラブ例会にて「アイバンクの現状と献眼時のお願い」を題してスピーチを行った。  
献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 25日：理事会・評議員会開催。理事・監事任期満了に伴う選任を行った。
- 27日：第33回東海北陸ブロック連絡協議会に出席（理事長・副理事長・常務理事・事務局）
- 3月12日：第9回アイバンクワークショップに出席（事務局）
- 14日：八尾婦中ライオンズクラブより寄付金を頂いた。
- 22日：献眼があった。
- 24日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 30日：献眼があった。
- 4月 1日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 3日：ライオンズクラブ1リジョン3ゾーンパーソンゴルフ大会で寄付金を頂いた。
- 20日：献眼があった。
- 21日：氷見ライオンズクラブより寄付金を頂いた。
- 22日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 27日：厚生労働大臣感謝状伝達式を行った。（於県庁特別室）
- 5月 9日：富山神通ライオンズクラブチャーターナイト35周年にて寄付金を頂いた。
- 21日：広報委員会開催（於駅前連絡所）
- 22日：ライオンズクラブ334-D地区年次大会にて「献眼」についての特別講演が行われた。
- 6月 1日：献眼があった。
- 3日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）  
臓器移植院内コーディネーターセミナー出席（事務局）
- 7日：富山医科薬科大学臓器移植委員会出席（事務局）
- 18日：ライオンズクラブ奉仕銀行新旧常任委員会出席（常務理事）
- 7月14日：黒部ライオンズクラブ例会にて啓発を行った。
- 15日：献眼があった。
- 16日：ライオンズクラブ1リジョン2ゾーンゴルフ大会にて寄付金を頂いた。（副理事長）
- 17日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 8月 5日：第27回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長・副理事長・常務理事・事務局）
- 6日：アイバンクセミナー出席（事務局）
- 7日：ライオンズクラブ四献セミナーにてパンフレットを配付した。
- 11日：ライオンズクラブ2リジョン3ゾーンガバナー  
公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 19日：献眼があった。
- 21日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 22日：富山高志ライオンズクラブ認証状伝達式にて募金を頂いた。
- 26日：理事会・評議員会開催
- 27日：献眼があった。
- 28日：組織移植学会参加（事務局）
- 30日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 9月 1日：ライオンズクラブ2リジョン2ゾーンガバナー  
公式訪問にて寄付金を頂いた。
- 8日：黒部・魚津ライオンズクラブ合同例会にて移植を受けた方の講演があった。
- 13日：献眼があった。
- 14日：大山ライオンズクラブ例会にて募金を頂いた。
- 16日：献眼者のご葬儀参列（常務理事・事務局）
- 29日：ライオンズクラブ奉仕銀行常任委員会に出席（常務理事）
- 10月 2日：氷見ライオンズクラブ設立45周年記念例会にて募金を頂いた。
- 11日：黒部総合運動公園にて啓発活動を行った。
- 22日～23日：いきいき富山健康と長寿の祭典にて啓発活動を行った。（於県民会館）
- 23日：平成16年度臓器移植推進功労者へ厚生労働大臣より感謝状が贈呈された。
- 24日：富山南ライオンズクラブ主催「アイバンクチャリティーなぎさ会民謡の祭典」にてパンフレットの配付を行い、募金を頂いた。  
富山いきいきライオンズクラブ認証状伝達式にて寄付金を頂いた。
- 30日：魚津ライオンズクラブ設立30周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 11月 2日：富山南ライオンズクラブ設立30周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 7日：富山東ライオンズクラブ設立25周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 11日：高岡伏木ライオンズクラブ設立45周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 12日：高岡古城ライオンズクラブ設立40周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 13日：細入ライオンズクラブ設立10周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 14日：新湊ライオンズクラブ設立40周年記念式典にて寄付金を頂いた。
- 12月 9日：富山平成ライオンズクラブ例会にて啓発活動を行った。
- 18日：組織移植コーディネーターセミナー参加（事務局）
- 20日：理事・評議員合同会議開催
- 29日：登録者10,000人に登録継続意志確認の往復はがきを送った。



# 平成16年度収支計算書

(自平成16年1月1日～至12月31日)

## 1. 収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	10,000	21,102	▲11,102
会費収入	賛助会費収入	1,500,000	1,613,000	▲113,000
事業収入	角膜幹旋手数料	2,000,000	2,300,000	▲300,000
	強膜幹旋手数料	100,000	100,000	0
補助金収入	富山県補助金	1,500,000	1,500,000	0
助成金収入	日本眼球銀行協会助成金	800,000	800,000	0
	LC奉仕銀行助成金	2,500,000	2,500,000	0
寄付金収入	寄付金収入	2,900,000	2,826,008	73,992
	募金収入	900,000	693,543	206,457
雑収入	受取利息	10,000	2,009	7,991
	その他の収入	5,000	4,940	60
	特別啓発活動引当預金取崩収入	2,000,000	2,000,000	0
当期収入合計 (A)		14,225,000	14,360,602	▲135,602
前期繰越収支差額		2,401,283	2,901,283	0
収入合計 (B)		17,126,283	17,261,885	▲135,602

## 2. 支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事業費	募集登録費	旅費交通費	50,000	48,100	1,900
		印刷製本費	300,000	265,890	34,110
		通信運搬費	500,000	410,353	89,647
		小計	850,000	724,343	125,657
	連絡調整費	諸謝礼	250,000	219,355	30,645
		旅費交通費	350,000	281,790	68,210
		印刷製本費	100,000	60,900	39,100
		器具消耗費	300,000	257,670	42,330
		器具消耗費(血液検査代)	150,000	117,031	32,969
	小計	1,150,000	936,746	213,254	
	眼衛生思想普及啓発費	募金費	15,000	0	15,000
		印刷製本費	1,700,000	1,525,000	175,000
事務消耗品費		200,000	197,209	2,791	
広報費		1,300,000	1,231,840	68,160	
旅費交通費		50,000	20,400	29,600	



事業費	その他	研修費	350,000	301,720	48,280
		研究助成金	300,000	300,000	0
		感謝状伝達費	150,000	146,006	3,994
		特別啓発事業費	900,000	807,042	92,958
		小計	4,965,000	4,529,217	435,783
	その他	弔慰費	150,000	100,000	50,000
		雑費（振込手数料）	50,000	50,170	▲170
		雑費（その他）	100,000	144,722	▲44,722
		小計	300,000	294,892	5,108
	計		7,265,000	6,485,198	779,802
管理費	諸給与	給与手当	3,400,000	3,400,000	0
		福利厚生費	550,000	431,366	118,634
		小計	3,950,000	3,831,366	118,634
	会議費	理事・評議員会他	250,000	158,891	91,109
		旅費交通費	10,000	9,160	840
		小計	260,000	168,051	91,949
	需要費	通信運搬費	400,000	338,614	61,386
		対外渉外費	50,000	30,730	19,270
		事務消耗品費	50,000	41,621	8,379
		賃借料	20,000	18,051	1,949
		雑費	30,000	23,090	6,910
		小計	550,000	452,106	97,894
	計		4,760,000	4,451,523	308,477
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	100,000	0	100,000
		小計	100,000	0	100,000
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		特別啓発活動引当預金	1,100,000	1,100,000	0
		特別事業引当預金	0	2,000,000	▲2,000,000
		小計	2,100,000	4,100,000	▲2,000,000
	予備費	0	0	0	
計		2,200,000	4,100,000	▲1,900,000	
当期支出合計 (C)		14,225,000	15,036,721	▲811,721	
当期収支差額 (A) - (C)		0	▲676,119	676,119	
次期繰越収支差額 (B) - (C)		2,901,283	2,225,164	676,119	



## 財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成17年4月1日現在)  
理事35名・監事2名

役職	氏名	
理事長	高田 真	阪神容器株式会社代表取締役会長
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
常務理事	岡本 武勇	元大山中央農業協同組合代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ代表取締役
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	清水 英子	富山県善意銀行理事・富山家庭裁判所調停委員
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理事	水越 二郎	東洋ガスメーター株式会社代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸株式会社代表取締役副社長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社代表取締役社長
理事	渡部 佐敏	有限会社タートルライン代表取締役
理事	辻 章	サンワ建物株式会社代表

役職	氏名	
理事	森田 嘉樹	富山県眼科医会会長
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	舟塚 徹樓	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	藤巻 篤子	藤巻眼科医院院長
理事	米山 六博	H15年度1RC
理事	清都 勇之	H15年度2RC
理事	岡田 行充	H16年度1RC
理事	石灰 甚一	H16年度2RC
理事	熊谷 郁郎	H16年度1R1ZC
理事	立野 道雄	H16年度1R2ZC
理事	山田 弘男	H16年度1R3ZC
理事	片山庄之助	H16年度2R1ZC
理事	青山 美範	H16年度2R2ZC
理事	松長 政一	H16年度2R3ZC
理事	太田 茂	H16年度1R地区四献推進委員
理事	石灰 治一	H16年度2R地区四献推進委員
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	港 勉	学校法人清泉いずみ幼稚園園長代理

※8月29日に一部理事の改選を予定しております

## 財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成17年7月1日現在)  
計 47名

氏名	所属
斉藤 博	富山ライオンズクラブ
藤井 義功	富山みなとライオンズクラブ
森 弘	富山雷鳥ライオンズクラブ
原田佳津広	富山水橋ライオンズクラブ
山城 篤志	富山南ライオンズクラブ
高田 重信	富山東ライオンズクラブ
水野 吉弥	富山平成ライオンズクラブ
岡田 共以	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
長江 三郎	富山高志ライオンズクラブ
林 政範	富山セントラルライオンズクラブ
宮村 栄治	八尾婦中ライオンズクラブ
宮崎 忠一	富山神通ライオンズクラブ
高木 義則	大山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
田口 徹忠	富山昭和ライオンズクラブ
丸山 忠正	富山いきいきライオンズクラブ
高倉亜洲夫	滑川ライオンズクラブ
堀内 康男	黒部ライオンズクラブ
米田 栄一	上市ライオンズクラブ
橋本 篤	立山ライオンズクラブ
中山 伸夫	滑川有恒ライオンズクラブ
上田 和男	入善ライオンズクラブ
沢井 進	魚津ライオンズクラブ
水島 巽	朝日町ライオンズクラブ

氏名	所属
上野八太郎	高岡ライオンズクラブ
石灰 昭光	高岡古城ライオンズクラブ
穂田 松雄	高岡志貴野ライオンズクラブ
長田 清文	高岡南ライオンズクラブ
上関 英二	高岡中央ライオンズクラブ
浜元 英一	氷見ライオンズクラブ
高井 逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
明 輝一	新湊ライオンズクラブ
中村 亘	小杉ライオンズクラブ
島田 和芳	大門ライオンズクラブ
梅木 一隆	砺波ライオンズクラブ
中村 元昭	小矢部ライオンズクラブ
大野 実留	となみセントラルライオンズクラブ
齋藤 譲一	となみ東ライオンズクラブ
利波 宗雄	富山県善意銀行常任理事兼事務局長
高野 博	H15年度1R1ZC
寺本 龍昭	H15年度1R2ZC
山林 和光	H15年度1R3ZC
中村 知呂	H15年度2R1ZC
塚田 敏夫	H15年度2R2ZC
鶴巻 弘文	H15年度2R3ZC
道原 英克	H15年度1R四献兼糖尿病教育委員
関井まゆみ	H15年度2R四献兼糖尿病教育委員

※8月29日に評議員の改選を予定しております



## 賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成17年6月現在で約18,681名となっており、また、平成17年6月現在までに245名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

### 賛助会費

団体・法人会員	年会費	1口	10,000円
個人会員	年会費	1口	3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替をお願いしています。  
ご加入については、アイバンク事務局へお問い合わせ下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

### 富山アイバンクホームページ開設

ホームページ <http://www.toyama-eyebank.com>

E-mail [info@toyama-eyebank.com](mailto:info@toyama-eyebank.com)

### 編集後記

ライオンズクラブに入会して25年、いろいろの奉仕活動をやってきました。

入会以来、献眼、献血、献腎の運動が、例会に於いても、又クラブの奉仕活動にも常に話題となり、街頭活動にも積極的に取り組んできた事が現在記憶に残っております。

献眼登録は、提供する意志の始まりですが、眼を提供されたご本人は勿論、ご賛同いただいたご家族の尊いお気持ちは、我々奉仕活動をした者にとっては、本当にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。

又角膜移植を受けられ、明るさを取りもどされた方をお招きして、クラブの例会に於いて、スピーチをしていただいた時の感動を今も思い出しております。

ライオンズクラブの会員だけでなく、一般の方々にもアイバンクのPRをしていただきたく、よろしく願い致します。

アイバンクの理事になって、年月も浅いですが、今後共、奉仕活動を続けたいと思っております。

理事 宮岸 武

### ★広報委員

伊勢 豊彦	渡部 佐敏
高田 順一	辻 章
清水 英子	寺崎 達二
太田 茂	石灰 治一
宮岸 武	牧 亨

第11号 平成17年8月1日

発行

財団法人 富山県アイバンク

富山市杉谷2630

富山医科薬科大学眼科内

TEL (076) 434-5710

発行人 高田 眞